

メカ/バイオロジーと光科学、分子技術 ～未来を拓くトライアングル～

日時

10月23日(火) 9:30-17:30

会場

タワーホール船堀 2F 桃源 (L会場)

東京都江戸川区船堀4-1-1(都営新宿線 船堀駅下車、徒歩1分)

参加
無料

メカ/バイオロジーとは、細胞や組織の物理的な力や物理的性質の変化が、発達、細胞分化、生理学、および疾患にどのように寄与するかに焦点を当てた、生物学と工学のインターフェースにおける新しい科学分野です。本企画では、メカ/バイオロジー、分子応力フロー、光による生体操作という三つの観点から総合的に議論し、将来的な研究開発の方向性を探ります。

プログラム

09:30-09:40 開会挨拶 植田 憲一(電気通信大学)

●講演

(メカ/バイオロジー)

09:40-10:20 多細胞系のメカ/バイオロジー 芳賀 永(北海道大学)

10:20-11:00 幹細胞操作のメカ/バイオロジー 木戸秋 悟(九州大学)

11:00-11:40 パターン形成・形態形成のメカ/バイオロジー 平島 剛志(京都大学)

(光で力を測る分子)

13:00-13:30 局所的な力を測る光分子力学 齊藤 尚平(京都大学)

13:30-14:00 ロタキサン型メカ/フローの創製 相良 剛光(北海道大学)

14:00-14:30 光学出力を増幅するアロステリック計測 福原 学(東京工業大学)

(生体を操作する光)

14:45-15:15 細胞と音波の超高速インタラクション可視化への挑戦 中川 桂一(東京大学)

15:15-15:45 光熱変換による細胞機能のアクティブ制御 大山 廣太郎(QST)

15:45-16:15 光を用いた新しいがん治療 小川 美香子(北海道大学)

●パネル討論

16:30-17:20 なぜ今、メカ/バイオロジーなのか

17:20-17:30 閉会挨拶 中村 幹(科学技術振興機構)

主催 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

参加登録 http://event.csj.jp/festa/festa_regist.php

(本シンポジウムや他の公開企画のみに参加の方は、無料登録を選んでください)

Created by Kjpargeter - Freepik.com